

2026 年 9 月 10 日

各位

会 社 名 株 式 会 社 F u s i c
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 納 富 貞 嘉
(コード番号：5256 東証グロース・福証 Q-Board)

株式会社 Pale Blue が代表機関を務める
宇宙戦略基金採択プロジェクトへの参画に関するお知らせ

株式会社 Fusic（本社：福岡県福岡市中央区、代表取締役社長：納富貞嘉）は、株式会社 Pale Blue（本社：千葉県柏市、代表取締役：浅川純、以下「Pale Blue」）が国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）の推進する宇宙戦略基金の技術開発テーマ「空間自在移動の実現に向けた技術（A）軌道間輸送機の開発」に採択されたプロジェクトにおいて、超小型軌道間輸送機（OTV）の地上システムのクラウド基盤および UI（ユーザーインターフェース）などの設計・開発を支援します。当社は、代表機関である Pale Blue からの委託を受け、外注先として地上システムの設計支援及び開発支援を担当します。

記

1. プロジェクトの概要

Pale Blue は、JAXA が推進する宇宙戦略基金の技術開発テーマ「空間自在移動の実現に向けた技術（A）軌道間輸送機の開発」に採択され、超小型軌道間輸送機の開発に着手するとともに、新事業として「軌道間輸送機」事業への参入に取り組んでいます。

軌道間輸送機（OTV）とは、ロケットから切り離された後、自律的に軌道を遷移しながら衛星やペイロードなどを目的軌道まで輸送する宇宙機です。衛星の軌道上の配置や宇宙空間における資材輸送など、宇宙輸送インフラの一端を担います。

Pale Blue は本事業において、シスルナ領域（地球・月近傍空間）からその先の深宇宙領域までの多様な目的軌道に対応でき、柔軟かつ高頻度な輸送サービスが可能な超小型軌道間輸送機の開発を進め、自社製推進機を核とした新事業「軌道間輸送機」への参入を図ります。

2. 本プロジェクトにおける当社の役割

当社は、クラウド技術と宇宙分野のドメイン知識の両方を備え、プロジェクト全体を見渡した開発支援ができる点を強みとしています。今回、本プロジェクトでは Pale Blue との協議を重ね、地上システムの開発を支援します。

具体的には、地上システム全体の設計やクラウド基盤の構築、UI（ユーザーインターフェース）の設計支援・開発支援を担います。

3. 今後の見通し

本件に伴う当社 2027 年 6 月期通期業績に与える影響は軽微であります。

今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、本プロジェクトの詳細は、別途公表するニュースリリースをご参照ください。

ニュースリリース：<https://fusic.co.jp/news/1085>

以上

本リリースに関するお問合せ先

株式会社 Fusic IR 担当

〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神 4-1-7 第 3 明星ビル 6F

お問合せ：<https://fusic.co.jp/ir/other/contact>